

警報発令時等の対応(改訂版令和6年2月)

【暴風警報・暴風雪警報が発令された場合】

< 登校前 >

- 午前6時まで解除された場合は、通常通り授業を行います。

※通学路に危険箇所があり登校が困難と思われるときには、保護者の判断で登校を見合わせ、学校にご連絡ください。(遅刻・欠席にはなりません)

※状況により、休校や登校時刻を遅らせる場合は、午前6時30分までにメールにて連絡します。

- 午前6時を過ぎても解除されない場合は、休校とします。

< 登校後 >

- 発令時における気象状況等により、安全に帰宅させることができると校長が判断した場合は、授業を中止し、速やかに下校させます。

- 遠距離または通学路が危険と校長が判断した場合は、メールにて引き取りの依頼をします。

【特別警報が発令された場合】

< 登校前 >

- 登校せずに、自宅待機します。

- 特別警報解除後も、学校から連絡があるまでは、登校させないでください。学校内や通学路等の安全を確認してから、メールにてお知らせします。停電等でメールが送受信できないような状態のときには、登校させないでください。

- 授業開始の日時については、メールにて連絡をします。

< 登校後 >

- 即刻、授業を中止し、安全・命を守るための行動をとります。

- 児童は、学校に留め置きます。

- 災害の情報収集を行い、道路の安全、保護者の移動手段が確保されていると校長が判断した時点で、メールにて引き取りの依頼をします。

- 授業開始の日時については、メールにて連絡をします。

【大雨警報、洪水警報、大雪警報が発令された場合(警戒レベル3・4が発令されていない)】

< 登校前 >

- 原則として、通常通り授業を行います。

※道路の冠水等、登校が危険と思われるときには、保護者の判断で登校を見合わせ、学校にご連絡ください。(遅刻・欠席にはなりません。)

- 状況により、休校や登校時刻を遅らせる場合、自動車での送りを依頼する場合は、午前6時30分までにメールにて連絡します。

< 登校後 >

- 原則として、通常通り授業を行います。

- 情報及び天候から判断し、安全に下校できる場合は、下校させます。

- 下校時刻を過ぎても、安全に下校できない場合は、メールにて引き取りの依頼をします。

【校区の全部または一部に警戒レベル3「高齢者避難」が発令された場合】

< 登校前 >

- 原則として、通常通り授業を行います。

※道路の冠水等、登校が危険と思われるときには、保護者の判断で登校を見合わせ、学校にご連絡ください。(遅刻・欠席にはなりません。)

- 状況により、休校や登校時刻を遅らせる場合、自動車での送りを依頼する場合は、午前6時30分までにメールにて連絡します。

< 登校後 >

- 原則として、通常通り授業を行います。

- 状況の悪化が見込まれると校長が判断した時点で、授業を中止します。

- 道路の安全、保護者の移動手段が確保されていると校長が判断した時点で、メールにて引き取りの依頼をします。

【校区の全部または一部に警戒レベル4「避難指示」が発令された場合】

< 登校前 >

- 午前6時を過ぎても解除されない場合は、臨時休校とします。
- 午前6時までに解除された場合は、休校や登校時刻の変更などを午前6時30分までにメールにて連絡します。

< 登校後 >

- 直ちに授業を中止します。
- 道路の安全、保護者の移動手段が確保されていると校長が判断した時点で、メールにて引き取りの依頼をします。

【顕著な大雨、雷雨、竜巻、広域（賀茂校区）の停電等の緊急を要する状況が発生した場合】

< 登校前 >

- 気象情報、通学路の状況等から登校に危険があると判断した場合は、学校からその対応についてメールにて連絡します。

○保護者の判断で登校を見合わせる場合は、学校にご連絡ください（遅刻、欠席にはなりません）。

< 登校後 >

- 危険な状況が発生した場合は、メールにて引き取りの依頼をします。

【愛知県に弾道ミサイル等のJアラートが発表された場合】

< 登校前 >

- 登校せずに、自宅待機します。
- 自宅待機の解除・継続、臨時休校等の対応については、メールにて連絡します。

< 登校後 >

- 授業を中止し、速やかに校舎内に避難し、教室のカーテンを閉め、できるだけ窓から離れて頭部を守るように指示を出します。
- 避難行動解除情報の確認ができ次第、被害がなければ授業を再開します。

お願い

警報等が発令された場合、学校への問い合わせの電話については、極力ご遠慮いただきますように、ご協力ください。